

## 海水核種分析結果 < 沿岸 >

参考値

( データ集約 : 8/1 )

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)				炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年7月31日 9時50分	平成23年7月31日 9時30分	対象外		平成23年7月31日 8時30分	平成23年7月31日 8時00分					
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	4.5	0.08	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約8Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約24Bq/L。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

## 海水核種分析結果 < 沖合 >

参考値
-----

(データ集約 : 8/1)

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年7月31日 9時15分		平成23年7月31日 9時15分		平成23年7月31日 9時30分		平成23年7月31日 9時30分		平成23年7月31日 11時05分		平成23年7月31日 11時05分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年7月31日 8時45分		平成23年7月31日 8時45分		平成23年7月31日 7時25分		平成23年7月31日 7時25分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	/	/	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。I-131が約3Bq/L、Cs-134が約5Bq/L、Cs-137が約5Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。